

浄心寺だより

発行

浄心寺門信徒会

郵便番号714-0081

笠岡市笠岡2065

電話(0865)62-2623

FAX(0865)62-2595

振替01260-9-13760

<http://joshinji.suki-ari.net/>

ごあんない

三月十七日(金) 十三時半より

春季 彼岸会・永代経 法要

講師 三次市・源光寺 福岡 玄猷師

新春を寿ぎました 1月18日



「み法を味わって」(三)

真実の道

人間のなかにありて、

彼岸にいたる者はすくなし。

此岸にある人びとは、

ただ岸にそいて走るのみなり。

(法句経第八十五)

よりよくなることのできるのは人間だけです。だから人間はよりよく、よりしあわせになる道を進まなくてはならないのです。

その道をこそ 人生 というのです。

その道を仏さまによつて教えられているのです。岸にそつて走るのは迷いの道です。迷いの道を走つてはなりません。

今こそ聞法にはげみ、真実の道を歩ませてくださいましょう。

鷹谷俊昭著『月ごとのことば』転載

研修旅行予告

6月3日(土) 日帰り

京都、大谷本廟と酒蔵見学

詳細はおつてご案内します。

報恩講法要

十二月三日、十三時半より報恩

講法要が勤まりました。法座前には仏教婦人会によるお斎(とき)をいただきました。赤飯、煮物、おひたし、味噌汁などをご講師さまと一緒においしく賞味しました。

法要には多くの方にお参りいただきました。おつとめでは備中里組の法中が内陣出勤されました。その後、前住職が親鸞聖人の伝記『御伝鈔』を拝読。

ご講師は三原市大和町の浄楽寺住職、栗原一乗先生でした。四年ぶりのご縁で、み教えをやさしい



口調でお話しただきました。

とくに、

長年生きて

いると様々なことが経験として身につけてきますが、それらはなかなか身から離れないものです。

法事の後のお斎の席で、「これで一安心しました」というご主人が続けて、「これでしばらくは故人もおとなしくしてくれる」と言われたそうです。この言葉で、その方が「お経は亡くなった人を供養するため」という考えを持たれていたことに気づかされました。そういう誤った思い込みを打ち消すためにも、わたしたちは「お聴聞」ということを大切にします。み教えを何度も聞いて、本来の教えに基づいた考え方を身につけていきたいものです。

「行き先が分かれば行き方が分かる。行き先が分かれば生き方が分かる。」という言葉の通り、お聴聞によって自分の行き先をしつかりと見定めて、しっかりと生きていきたいものです。

晴天に恵まれ、暖かい日差しの中での一日でした。



降誕会のご案内

五月二十日(土)に宗祖降誕会法要が勤まります。

今年は時間を早め十三時より、恒例の仏教婦人会コーラス「コーラル清風」によるミニコンサートに続き、プロの音楽家数名によるチャリティコンサートを開催します。その後、恒例の落語を楽しみます。この法座ではお供えや木戸銭はいただきません。どうぞお誘い合わせでご参加ください。

降誕会寄席



笑福亭高栄さん

松喬師匠の四番弟子。今回初めてお越しいただけます。

笑福亭生寿さん

松喬師匠の孫弟子。三番弟子の生喬師匠のお弟子さん。数年前にお越しいただきました。



初参式

5月21日(日)

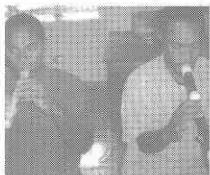
どうぞお申込みください。



チャリティコンサート

今年は新たな試みとして、プロの音楽家によるチャリティコンサートを開きます。募金を利用して発展途上国へ楽器を贈ることを目的としています。これまで東南アジア、南米、アフリカなどの子供たちに、カステネット、鍵盤ハーモニカ、リコーダー、鈴などが贈られています。賛同いただける方には募金箱にお気持ちだけでもいただければ幸いです。

ピアノ、フルート、箏(こと)、ソプラノ(歌)の女性メンバーによるミニコンサートです。



除夜会・修正会



十二月三十一日に恒例の除夜の鐘を撞きました。参拝の方々や通りすがりの方々にも撞いていただき、0時を過ぎてから本堂で新年のおつとめ。その後、庫裡にお上がりいただき、おせち料理をいただきますながら歓談しました。

平成29年度 行事計画

◎春季彼岸会、永代経	3月17日(金) 13時30分	三次市・源光寺 福岡玄猷 師
本願寺伝灯奉告法要参拝	3月31日(金)	
◎花まつり	4月29日(土) 昭和の日	
◎総 会	5月20日(土) 11時30分	
◎降 誕 会	13時	女声コーラス同好会 コール清風 笑福亭高宗 師 笑福亭生寿 師
仏教讃歌と上方落語		
◎初 参 式	5月21日(日) 10時	希望者とその家族
◎研修旅行	6月3日(土)	大谷本廟での追悼法要、納骨
◎法物 虫ぼし法座	7月18日(火) 13時30分	竹原市・宝泉寺 菅知尚 師
◎サマースクール	7月24日(月)・25日(火)	教区内スタッフ3、4名
◎盂蘭盆会	8月15日(火) 10時・14時	住職、前住職
◎秋季彼岸会、永代経	9月22日(金) 13時30分	福山市・正円寺 石川知全 師
◎地区委員会	12月2日(土) 11時	
◎報 恩 講	13時30分	福山市・善正寺 那須英信 師
◎除夜会、修正会	12月31日(日)・元旦	
◎新春のつどい	平成30年1月中旬	
◎春季彼岸会	平成30年3月18日(日)	講師未定
あさのおつとめ	通年毎朝6時	
◇やさしい仏教講座	【44】4/13(木) 【45】6/9(金) 【46】8/17(木)	
親鸞さまのおしえ	【47】10/1(日) 【48】12/9(土) 毎回19時30分 解説：津田明雅 住職	
◇念仏のつどい	毎月15日 13時30分より(但し1月、8月はお休み)	
※「浄心寺だより」発刊	119号(5月) 120号(7月) 121号(11月) 122号(3月)	
仏教婦人会	総会 3/12例会 各種研修会 研修旅行 料理教室 福祉施設慰問 清掃奉仕など 5/21(日)初参式	
文化箏同好会	毎月第1水曜日 19時30分 指導：平田澄子 先生	
女声コーラス コール清風	毎月第2土曜日 19時30分 指導：平田澄子 先生	
本山関係	第25代 専如門主 伝灯奉告法要 など	
備後教区	各種研修会 定例法座(毎月11日) 報恩講(11/30) 総代研修会	
備中里組	同朋研修協議会 キッズサンガ(真鍋島を歩こう! 4月22日) 第7期連続研修会(奇数月 第2木曜日)	

浄心寺門信徒会規約

第一条 この会は浄心寺門信徒会といい、事務所を浄心寺におく。

第二条 この会は浄心寺の門信徒全員をもって会員とする。

第三条 この会は浄土真宗の教えを通じて会員相互の向上、親睦を図り、浄心寺を護持し、聞法の道場として整備し、運営することを目的とする。

第四条 この会は第三条の目的を達成するために、左の事業を行う。

- 1 寺の行事に関する事
- 2 聞法・研修に関する事
- 3 会員の親睦に関する事
- 4 その他必要な事

第五条 この会に左の役員を置く。

- 1 会長 一名
- 2 副会長 二名
- 3 庶務 若干名
- 4 教務 若干名
- 5 監査 二名
- 6 参与 若干名

第六条 会長は住職に協力して会務を司る。

2 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは会長に代わり会務を司る。

3 庶務は事務を担当し、会報の発行、新報等の購読、会員の親睦活動の推進を司る。

会報の発行は住職の推薦を受けた編集委員が司る。

4 教務は住職の意を受けて、寺の行事・聞法・研修に関する会務を司る。

第七条 会長・副会長及び役員は地区代表の委員を含めた役員会に於いて選定する。

5 会計はこの会の経理を司る。

6 監査は会計監査ならびに会の監査を司る。

7 参与は住職及び会長の相談に応じて意見を述べる。

於いて選定する。

2 地区代表の委員はその地区の会員によって選出し、住職が委嘱する。

3 役員及び地区代表の委員の任期は四カ年とし、再任を妨げない。

4 役員及び地区代表の委員の会合を総会とする。

5 役員会並びに委員会では会長が招集する。

6 地区代表の委員は住職に協力し、この会の目的を推進する。

第八条 この会の会計は会費その他の収入によってまかなわれる。

2 会費は年額二千円として、それ以上の御懇志の方には金額を限定しない。

3 会計年度は四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終わる。

附 則

この規約は昭和五十四年三月二十日より実施する。

2 この規約の改廃は総会において決する。

3 この会の目的を推進するために各地区に地区門信徒会を置く。

4 昭和五十八年四月十二日、一部改正。

5 昭和六十年六月二日、一部改正。

6 平成二十八年十二月三日、一部改正。

仏婦コーナー

アソカの園

仏婦研修旅行

浄福寺と吹屋ふるさと村
を訪ねて

十一月二十二日(火)、初冬とは思えぬ暖かさと快晴に恵まれ、一路成羽町浄福寺へ。

出発はゆつたりと九時前。のんびりと最初の立ち寄り場所「水と緑の里ふるさとプラザ」に到着。青空市場では新鮮な地元の白菜、キャベツ、レタス等を爆買い?! 夕食のメニューも決まって安心したのかそろそろおなかも空きました。シンボルでもある「赤いつり橋」を渡り歩くこと少し。清瀧山「浄福寺」に参拝、おつとめ、お聴聞をさせていただきました。

浄福寺庫裡は、平成二十四年に



建て替えられ真新しくりっぱで期待が高まります。

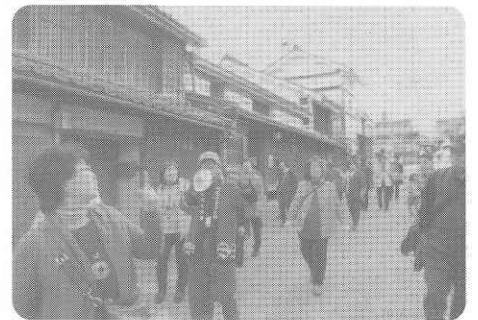
季節の地元食材をふんだんに使った精進料理の数々、手がこんでいてやさしい味付、盛付も素敵で心ゆくまで堪能いたしました。

スタツフの方々のお見送りを背に次の「吹屋ふるさと村」へ。ボランティアガイドの方の説明を聞きながら約一時間散策しました。意外にも笠岡と深い関わりが、「吹屋往来」この辺りのことを、「とと道」と呼び、笠岡の港から魚介類が送られてきたことでこの呼び名があるそうです。

帰りは陽も高いこともあり、バスの運転手さんのご厚意で芳井の天神峡に寄道。紅葉は残念ながらほとんど終わりでしたが、ところどころに残る鮮やかなもみじに歓声が上がっていました。

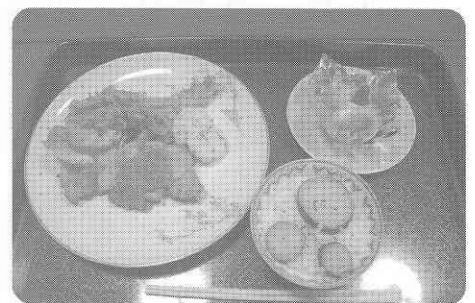
陽も西に傾き肌寒くなったころそれぞれ土産を持ち帰路につきました。

(F・T記)



第20回 料理教室

11月11日(金)



仏具おみがき

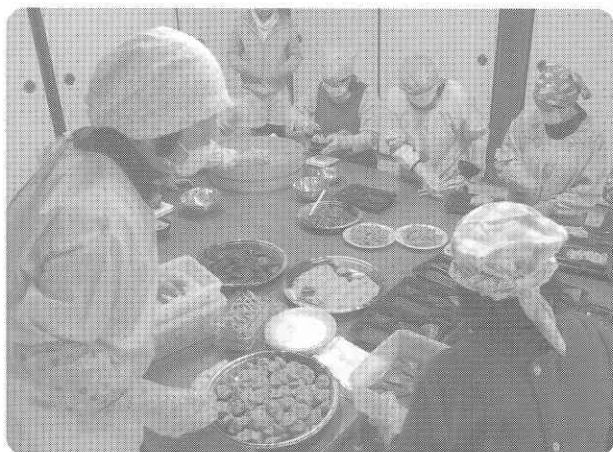
十二月七日(月)



20名の参加 ありがとうございました

お斎の調製

十二月三日(土)



二十六名の参加です。

梶平先生のご指導で、今回は季節の果物・野菜をふんだんに使った料理ばかり。参加者十二名、楽しく作りおいしくいただきました。

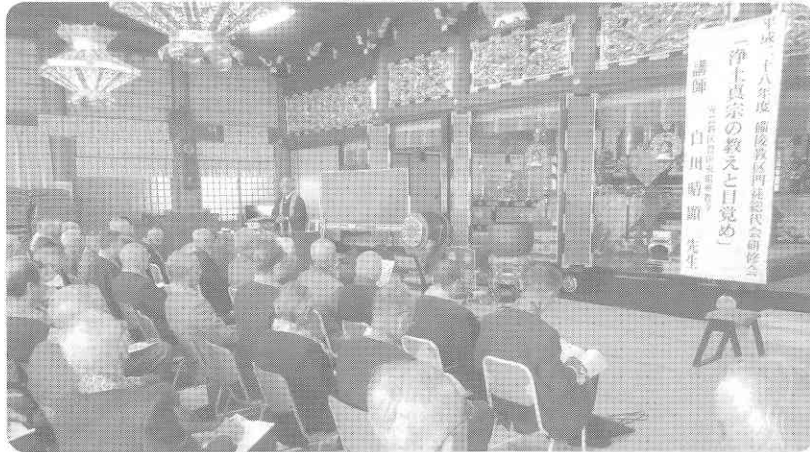
メニュー

- ◎ ムツシユボム
- ◎ (リンゴのケーキパン)
- ◎ アップルジンジャーソース
- ◎ 豚肉ソテー
- ◎ さつまいもごはん

門信徒の広場

平成二十八年度 備後教区

門徒総代会研修会



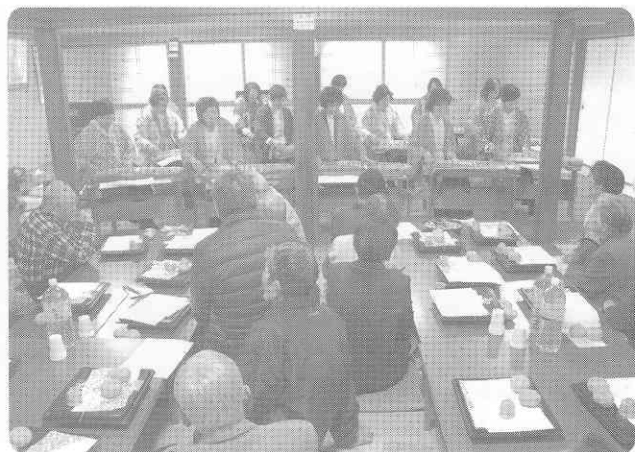
ました。開会で「讃仏偈」のお勤めの後、野川教務所長、脇本照光寺住職の挨拶があり、安芸教区の専教寺住職白川晴顕師が「浄土真宗の教えと目覚め」と題し法話。

自分で正しいと思っていたことが間違っていたと信心によって目覚めさせられる、煩惱だらけの人間(自分)であると自覚する。五逆謗法の意味①父を殺す、②母を殺す、③阿羅漢を殺す、④和合僧を殺す、⑤仏身より血を出す、の重い罪をつくる五逆。阿弥陀様はこの五逆の罪を許し改心させることによって人々が往生できると知らされている。又お経に説かれている飲食、睡眠、色、財、名譽の五欲はいつまでも元気で生きていたいという欲、一つにまとめる「生命欲」である。とのありがたい教えを拝聴、終わりに「恩徳讃」を唱和して閉会しました。

十一月一日(火)、備後教区主催の「門徒総代会研修会」が世羅町の照光寺に備中里組ら各組からそれぞれの住職、及び門徒総代等関係者ら約八十人が集い開催され

参加者は住職と内海義郎、長安圭一、藤井祐三の各総代が出席しました。

新春の集い



恒例の新春の集いが一月十八日十二時より、当寺聚園にて開催されました。

内海義郎門信徒会長の挨拶に始まり、新年のあいさつをお互いに交わしたのち、文化等同好会のひきぞめに耳を傾けました。

その後はカラオケ、出し物など得意の分野のお披露目があり、みなさん楽しい時間を過ごしました。

最後には福引きをして、三時過ぎには解散となりました。本年も人声の響くお寺にしてみよう。

地区委員さん交代

次の地区で委員さんの交代がありました。

旧委員さんには長い間ご苦勞をおかけいたしました。

あつくお礼申し上げます。

◎大磯西ならびに大磯東地区

旧委員 — 福家年明さん

新委員 — 広瀬好子さん

(大磯中地区兼任)

◎大磯東地区

旧委員 — 福家年明さん

新委員 — 吉田一章さん

◎宮地地区

旧委員 — 栗田隆司さん

新委員 — 梶村良直さん

新委員さんには、どうかよろしくお願いいたします。

花まつり

4月29日(土)

お釈迦さまの誕生をお祝いして



甘茶をどうぞ



期間 3月4日～6月11日
会場 龍谷ミュージアム
(西本願寺正面)

前売り券は主要プレイガイドなどで販売。
一般1,000円(当日1,200円)

本願寺では第二十五代専如門主
継職伝灯奉告法要が昨秋十月一日
より厳修されていますが、その記
念行事の一つとして「本願寺名宝
展」が開催されています。現在、
その第二期が開催中です。

同展には本願寺所蔵の「本願寺

大谷本廟参拝

納骨と追悼法要

平成二十九年度の研修旅行とし
て、久しぶりに大谷本廟にお参り
いたします。

大谷本廟は親鸞聖人の廟所つま
りお墓です。本願寺の原点はこの
大谷です。「死後はせめて遺骨の
ほんの一部だけでも親鸞さまのお
そばに」という門徒の素朴な願
いから始められたのが大谷本廟へ

本三十六歌仙」など国宝、重文9
件をふくむ親鸞聖人に関わる法宝
物と全国各地のお寺が所蔵する法
物あわせて二百余点が展覧されて
います。

当寺に伝わる「和朝高僧連座像」
(軸装)も出展されています。

の分骨です。

すでに納骨しておられる方、新
たに納骨しようと希望しておられ
ますお方は是非この機会にお参り
いたしましょう。

追悼法要は本廟の礼拝堂にて行
い、その後、それぞれの安置所に
納骨いたします。

期日：六月三日(土)

交通：貸切バス

詳細は後日あらためてご案内申
し上げます。

本願寺
伝灯奉告法要に
参拝しませんか？

仏教婦人会
研修旅行のお誘い
5月24日(水)



昨年、浄心寺で継職法要が勤ま
りました。本山においてもお代替
わりの伝灯奉告法要が勤まってお
ります。三十年に一度のご法縁で
す。この機会に是非、本願寺にお
参りいたしましょう。

還浄(げんじょう)

栗田 隆司

宮地

1月6日ご往生 行年80歳
宮地地区委員として、ご尽力いた
だいていました。
永年のご苦勞に深謝申し上げます。

戸田 眞雄

東本町

2月11日ご往生 行年81歳
平成20年まで門信徒総代として、
寺門の興隆にご貢献。
また、「カメの子(川柳会)」の指導に
あたってくださいました。

高内	照康	7	10	77	相模原市
桑田	米子	10	22	93	上田頭
上杉	周子	10	24	75	福山市
藤井	茂男	10	24	92	横島

真鍋島を
歩こう！



備中里組仏教青年部会主催によ
る、「真鍋島を歩こう」が4月22日
に開催されます。

対象は小学生ですが、親子、あ
るいは3世代でのご参加をお待ち
しています。詳しくは浄心寺ホー
ムページをご覧ください。

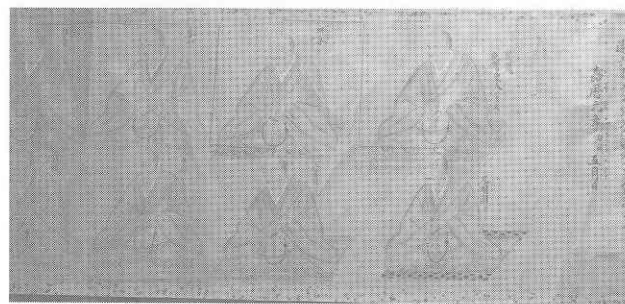
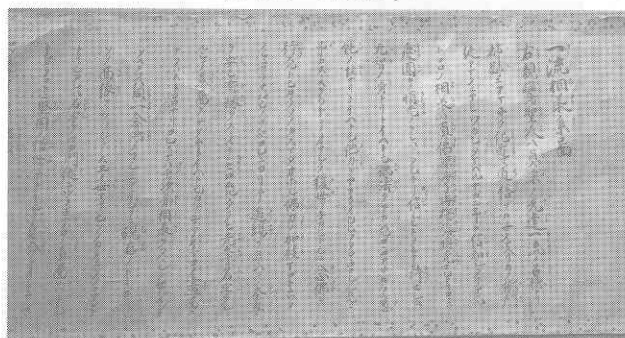
笠岡諸島の魅力を再発見しまし
よう。

原	光生	11	5	2	倉敷市
辻川	龍三	11	7	93	春日台
小林	力己	11	8	93	樋守
大内	良太	11	10	80	春日台
袋	サツキ	11	11	77	倉敷市
原田	俊明	11	16	64	殿川
藤井	久子	11	23	95	井原市
笹本	康雄	11	24	85	広島市
安達	美知枝	11	30	89	浅口市
内方	憲二	12	15	68	横浜市
中垣	令次郎	1	4	82	浅口市
高橋	幸子	1	4	89	神島内
赤松	静子	1	8	84	新横島
木原	博子	1	8	95	中央町
水原	ハツエ	1	8	81	横島
宮脇	春江	2	3	78	園井
松浦	卓示	2	5	89	生江浜
山田	治善	2	11	83	金浦

浄心寺の法宝物 その75

『一流相承系図』(絵系図)

序題 存覚筆



南北朝時代 14世紀

紙本着色 たて 45センチ 全長 369センチ

第二祖 天親菩薩 (400〜480頃)
てんしんぼさつ

七高僧のご事績(二)

仏教



教えと

そのあゆみ



北インドのガンダーラ地方、プルシャプトラに生まれインド名をヴァスバンドウ(婆藪槃豆)といい、世親菩薩とも訳されています。ガンダーラ地方は当時小乗仏教が盛んでした。三人の兄弟は小乗仏教の修行者として出家されました。

天親菩薩は学問においても、修行においても彼に並ぶ人はいなかったといわれ、小乗仏教のすべて

の教えに精通されました。そして『俱舍論』をはじめ小乗仏教の書物をたくさん著されて「大乘仏教は仏の所説にあらず(大乘は釈尊の説かれた教えではない)」とさかんに大乘を誹謗されたということです。

天親の兄の無着菩薩は小乗の教えに満足できず、早くより大乘に転向され、多くの書物を著された方です。

兄から過ちを諭された後は、専ら大乘の教えを宣説され、ついに阿弥陀仏に帰せられたのです。そして大乘の種々の『論』や經典の解釈書など多くの著書を作られ、

最初に系図作成の理由を述べ、ついで肖像を描きつらねて教化の流れの系譜を絵で表したものです。備後地方の明光門徒の指導的立場にあった良誓を首座に明円尼を真下に配し、二十四人の僧尼の像を上下二段に配列しています。

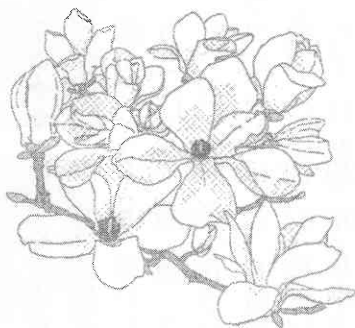
序文の末尾に嘉暦元年(二三二六)丙寅五月の年号が記されています。

この系図は西日本の数カ寺にも所蔵されていますが、本願寺派の教えにそぐわないとされ、公開をはばかれていましたが、当寺所蔵のものが学界で発表され、初めて表舞台に出たそうです。

古来より「千部の論主」と称されています。

中でも『浄土論』は浄土教にとつては非常に重要な聖典で親鸞聖人は「一心の華文(一心の信心を説いた名文)」と名づけられ尊重されました。

編集後記



春寒やや緩み、門前の辛夷の花が待ち遠しい今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。

昨年の報恩講、行事予定表等々の諸報告。

二十九年宗祖降誕会・落語・コース等々のご案内をお送りします。

本年も研修お聴聞に励まれ尊いご縁に遇われますように願います。

(編集委員)